2022年2月6日(6週目) 主日礼拝

「試練と真の信仰の祝福」(ヤコブ 1:1-5)

信仰生活の中で試練や患難があるが、試練や患難がなぜ起こるのかをヤコブの手紙では言っている。ヤコブの手紙は、ユダヤ人クリスチャンに向けて書かれた手紙である。試 練や患難には、神様の計画がある。私達は、試練・患難に対する神様の目的を知ることが出来るように。

1.試練の理由 - 御心

- ▲聖徒達になぜ試練があるのか。試練の中に神様の計画がある。
- ○ヤコブ 1:2(私の兄弟たち。さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。)
- ・試練を受けても喜びとなるのは、試練が私達にとってプラスとなる為1)完全な福音
 - ・私達が、信仰を持ちある程度の年数が経つと試練を経験する事がある。 ○3つの試練の理由
 - (1)他のものに一切頼らずに、ただキリストだけを掴むため。
 - (2)伝道と宣教に集中をするため。
 - (3)伝道と宣教に心が向かわせるため。
- 2)使徒 8:1、11:19(AD33年)
- ○ステパノの事件以降、ユダヤ人は、聖徒達を集中的に迫害した。
- ーキリストが全世界に出ていくように命じられたが、聖徒たちは、 全世界に出て宣教をしようとしなかった。
- 主が全世界に出て行き福音を伝えさせる為,聖徒への迫害を許された
- 一しかし、宣教の為には良い事であった。迫害があってこそ宣教できた
- 一迫害の為、散らされた先でアンテオケ教会が建てられて宣教した。
- ○AD45年~46年には、エルサレムに飢饉が起こるようになった。
- ―伝道・宣教をしなかったエルサレムのユダヤ人は飢饉の為に苦しんだ
- ・飢饉の中でも、アンテオケ教会には問題はなかった。
- ○私達は、伝道と世界宣教に進むべきである。
- 3)AD162年~190年
 - ○聖徒達が、ローマ皇帝から迫害を受けた。
 - 一ローマ皇帝にまで福音を伝える神様の計画である。
 - ○AD162 年から転機がおとずれる⇒ローマ帝国に疫病がはやった。
- 一優秀な聖徒たちを将校に採用され、軍人としての務めを果たしていく
- ―皇帝の側近にまでのぼりつめていくようになった。
- ○AD200年~300年には、皇帝達がある程度キリスト教を認めた。
- ―未信者が、教会に行く事を憧れるようになった。
- 一迫害が終わった頃から、教会同士の争いが起こった。
- 一神様は、信仰の成長をさせる為にローマ帝国から再び迫害が起こる。
- 一それは、教会がワンネスをする為である。
- ○AD313年には、コンスタンティヌスがキリスト教を公認した。
- ○ヤコブ 1:3、1:4(その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは何一つかけたところのない成長を遂げた完全な者となります)
- ・試練の中で、完全な者となって伝道、宣教をしていく(ローマ 5:3-5)

2.5 つの核心

- ▲試練にあう以前に、私達は5つの核心の信仰を持つように 1)福音-ヨハネ19:30(イエスは、酸いぶどう酒を受けられる と、「完了した。」と言われた。)
 - ○創 3:15(彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとにかみつく。)
 - \bigcirc マタ 16:16(あなたは、生ける神の御子キリストです。)
 - ・旧約聖書の中で約束をされたキリストが来られた。
 - ・十字架の上で全ての問題を完了して下さった。

2)救い

- ○ヨハ 1:12(その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。)
- ○エペ1:13(約束の聖霊をもって証印を押されました。)
- ・キリストを信じた人には、聖霊が宿るようになった。
- ・5つの確信を持つ(救い、赦し、勝利、導き、祈りの答え)
- ○1 コリ 3:16(あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。)
- ・聖霊様の助けで、伝道・宣教をすることが出来る。

3)命と力の運動

- ・命と力を味わう祈りをする(7つの祝福を祈る)。
- ○ヨハ 14:14(あなたがたが、わたしの名によって何かをわたしに求めるなら、わたしはそれをしましょう。)
- ・聖霊の力によって挑戦をするように。
- 4) 霊性の回復 使徒 1:1.3.8
 - ・使徒1:1、3、8の信仰を持つ。
- 5)伝道と盲教一証人
 - ○マタイ 28:18-20(「あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。)
 - ○使 1:8(および地の果てにまで、わたしの証人となります。)
 - ・福音・伝道・宣教のために歩むように。
 - ・教会の目的は、伝道・宣教のためである。

3.祈りの味わい

- ▲聖霊は私を助けるために共にいる。 私の力でなく、聖霊の力で挑戦する。 ○24 時間、約束を味わうように。
- 1)ヤコ 1:5(あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。)
 - ・私の中にいる聖霊様に求めなさい。
 - ・聖霊様の力で勝利する事が出来る。
- 2)ヤコ 5:13(あなたがたのうちに苦しんでいる人がいますか。その人は祈りなさい。喜んでいる人がいますか。 その人は賛美しなさい。)
 - 賛美は、メロディーがついた祈り
 - 祈りをするように。
- 3)ヨハ 20:22(「聖霊を受けなさい。」) ○朝-10 分でも祈りをするように (聖霊充満を求めるように)
 - 運動をしながら祈りをする。
 - 呼吸をしながら祈る。
 - 祈りのシステムを作るように。
- 4)伝道・宣教の方向性を向かう。
 - ・自分の力でやろうとする時に問題。
 - ・伝道・宣教の為、何も問題はない。
 - ・ただキリスト、救いの核心を持つ
 - ・聖霊充満を与えられる時に勝利をすることが出来る。

現場地教会(2022年2月6日~2022年2月12日)

【替美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を替美で迎えん、栄光の主の御座を もうけたまえ主よ 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に つけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父 なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖 霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信 ず。アーメン

【メッセージ】

「試練と真の信仰の祝福」(ヤコブ 1:1-5)

【讃美】

455 主にすがるわれに

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
- ※御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきた らせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、 今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆ るしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄 えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

	1 福音	官教教会	ローマ	16:20.	25-	-2"
--	------	------	-----	--------	-----	-----

- 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17)
- 3. レムナント(イザヤ 6:13)
- 4. 癒し(使徒 19:8-20)

祈り題

- 福音宣教教会 5. 日本神学校、東日本神学校(II列 6:8-23)
 - 6.200 都市(創世記 41:36-38)
 - 7. 1000 大学(使徒 19:9-10)
 - 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3)
 - 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3)
 - 10. 本部、柳牧師(138、14、24、、25、00、237)
 - 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10)
 - 12.237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)

契約の祈り (主日礼拝)

今週の契約の祈り 試練と真の信仰の祝福 (ヤコ1:1-5)

- 1. すべての試練は、私の信仰を強くして完成させるための神様のご 計画であることを信じて感謝します。
- 2. ただキリストによって救われる福音の確信を持って、世界宣教の ために聖霊充満を受けて霊性を回復するとき、地の果てまで証人 になることを信じます。
- 3. 24時喜びと賛美と深い呼吸で祈り、神様の力に満たされる聖霊充 満を通してOnly・唯一性・再創造の祝福を受け、日本福音化・世 界福音化する伝道者になりますように。

お知らせ

2月14日(月)~15日(火)弥冨伝道キャンプ 2月21日(月)~23日(水)高知伝道キャンプ 担当:鶴見聖五牧師 サミットスクール新入生、編入性を募集 担当:李信永伝道師 2月17日(木)世界大学修練会 登録:2月9日まで玉修珍牧師夫人

福音宣教教会

主管牧師:御国イザヤ

名古屋市中区栄 5 丁目 23-8/tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00